

共通テスト 古文

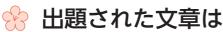
出題に関する最新情報

2022年9月現在



☆ 共通テストの古文の出題

		ジャンル	出典	設問
2022	本試験	歴史物語日記	増鏡 とはずがたり (含・和歌 1 首)	問1:語句の解釈 (3問) 問2:傍線部の語句や表現に関する説明 問3:傍線部の内容説明 問4:会話の空所補充 (3問)
	追試験	田記歌集	精幹日記 (含・和歌 3 首) 古今和歌集 (詞書と和歌 1 首)	問1:語句の解釈 (2問) 問2:段落の内容説明 問3:段落の内容説明 (作者の心情) 問4:(i)追加資料の語句や表現に関する説明 (ii)本文と追加資料の比較説明 問5:段落の表現の説明
2021	第1日程	歴史物語歌集	栄花物語 (含・和歌 4 首) 干載和歌集 (含・和歌 1 首)	問1:語句の解釈 (3問) 問2:傍線部の理由説明 問3:傍線部の語句や表現に関する説明 問4:登場人物の説明 問5:和歌の説明
	第2日程	擬古物語	山路の露 (含・和歌 2首)	問1:語句の解釈 (2問) 問2:傍線部の語句や表現に関する説明 問3:登場人物の説明 問4:登場人物の説明 問5:特定の語句の説明



2022 年度本試験では、歴史物語の『増鏡』と日記『とはずがたり』から出題されました。歴史物語は、2021 年度第1日程でも『栄花物語』から出題されたので、2年連続です。歴史物語と言えば、『共通テスト古文満点のコツ』第一講では『今鏡』を取り上げているので、こちらにも挑戦してみてください。

2022 年度追試験では、有名出典の『蜻蛉日記』をメインの本文として、問 4 で『古 今和歌集』の和歌やその詞書が出題されました。これらのような、<mark>複数資料(複数出</mark>典)を組み合わせる出題は、今後も共通テストで出題が予想されます。



🏠 注意したい出題内容

すべての日程で、**和歌を含む文章**が出題され、設問の中でも和歌に詠まれた心情が問われました。古文の知識をもとに、和歌を正確に読解する練習が必要です。和歌や**引き歌**(和歌の引用)を含む文章の読み取りは、『共通テスト古文満点のコツ』**第三講・第四講・第五講**で練習できます。和歌解釈のコツや手順もあげていますので、チェックしてみてください。

語句の解釈,語句や表現を問う問題は、2年続けて出されています。『共通テスト古文満点のコツ』では古文単語の「最重要」21語と「重要」179語をまとめていますので、語意の集中チェックに活用してください。

文法問題は、単独の問題はないものの、設問の中で問われており、2022年度では本試験の問2、追試験の問4(i)や問5の選択肢に、助動詞の正誤に関する内容が含まれていました。文章の読解や、選択肢の吟味の段階で、文法の知識(用言・助動詞の活用や意味、敬語法、いろいろな語の識別など)は必須です。

なお,2022年度追試験では、傍線部に関する内容説明ではなく、「②段落、③段落の内容に関する説明」のように、**段落単位の内容を問う**設問が目立ち、傍線をつけない形式も含めて注目されます。



👌 対策

共通テスト古文の対策には、重要単語・文法・和歌修辞・文学史といった古文知識の総まとめを行い、過去問で実戦演習をするのがおすすめです。『共通テスト古文満点のコツ』や共通テスト赤本を使って、ぜひ古文で満点をねらってください。



